

3年振りに全国から会員が揃い日本計量振興協会第11回定時総会が開催された。



全国計量士大会ー議論のようす

続可能な計量制度を考える、

計工連第11回定時総会・創立70周年式典(2) 日本計量振興協会が第11回定時総会と第11回計

量功労者表彰式を挙行、

小畠時彦副総合センター長

今週の主な記事

寄稿:「転宅物語」(6)(佐藤克哉)、「暗渠と

JQAの無料WEBセミナー

社説「戦艦大和の15m長の

計量計測関連企業22年3月期決算(2)

とその対応について

中小企業に1年後に降りかかるる各制度の弊害

東京計量士会が定時総会開催、計測距儀と水平線の向こうの標的」

鍋島孝敏会長

治副 会長

総研産総研計量標準総

保坂一元

(6月1日付)

標準研究部門研究部門長

人事異動

京都港区海岸のホテルイ ■第11回定時総会 |回定時総会は、202 日本計量振興協会の第 策をして開催された。 ロナウイルス感染防止対 京ベイで、十分な新型コ

国からの会員を一堂にあ りながらも3年ぶりに全 総会は十分な対策を取

中止となった。 功労者表彰式は挙行され つめて開催された。計量 果発表会および懇親会は たが、調査研究委員会成

5月26日、ホテルインターコンチネンタル東京ベイ

白鳥慎治常務 事の司会 自産業 号議案令和3年度収支決 和3年度事業報告、第2 述べられた。 ともに会長のあいさつが つづいて第1号議案令

が、副会長だった山本和 依田恵夫氏 (長野計器) れ、新しい副会長には、 にそれぞれ就任した。 彦氏(広島県)は、顧問 付理事の互選がおこなわ 臨時理事会をひらき役

ひきつづき感謝状贈呈

のあと、石蔵

原案のとおりが承認され

0

来賓祝辞

センター長

夕 準 究 技

副

総合

総合セン

所計 術総合研

量標

査報告について、それぞ

算報告、令和3度会計監

らの祝辞が村松常務から

大崎美洋計量行政室長か

紹介された。

(次ページへつづく)

ひとりずつおくられた。

と記念品が鍋島会長から

つのあと、31名に表彰状

鍋島孝敏会長のあいさ

小

合センター=▽物理計測 6月のIDとPW v K x 2 Ď 5 1 4 9 y S X

ら3年ぶりとなる一堂に があり、鍋島孝敏会長か の総会の開会のあいさつ 会した総会開催に感謝と TANITA デジタルスケール TL-280

会を閉めた。 ¥33.000(税抜)

で進行された。

会のあいさつがあり、 に横田貞一副会長から閉 |式を挙行

された。村松常務の司会 計量功労者表彰式が挙行 ■第11回計量功労者表彰 会場を移して、第11回

度収支予算があり、 事項2令和4年度事業計 支出計画実施報告、報告 項1令和3年度公益目的 休憩をはさみ、 報告事項3令和4年 報告事

贈られた。 県)、高橋稔氏(福島県)の 都)、押本恵一氏 4氏に感謝状と記念品が てきた清宮貞雄氏 年にわたり理事をつとめ 式がとりおこなわれ、 山本和彦氏(広島 (福 岡 東京



計測と科学 毎週日曜日発行 日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16 〒 136-0071 TEL 03-5628-7070 FAX 03-5628-7071

https://www.keiryou-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935 講読料年間 27,500円(消費税込み)

定量計量専用機



Yamato

を合併号とし、6月12日 付で発行します。 3384・3385号

SHIMADZU Excellence in Science

上皿天びん **UniBloc Performance Balances**

UPシリーズ

はかりとり作業の効率を大幅にアッフ ラス最速の応答性能

はかりとり作業性向上 微量計量(最小表示値の10倍相当)の表示反応時間を約1秒に短縮

優れた耐久性

耐久性に優れたUni Blocセンサの採用により故障によるダウンタイムを低減 耐久試験1000万回クリア(計量法試験基準の100倍)

3 作業性を高める除電器 イオナイザSTABLO-AP(オプション)で静電気による影響を排除し 信頼性の高い計量を実現

4 PLCとの動作実績 国内主要PLCメーカー製品で動作実績があり

STABLOAP

UPシリーズの特徴を、わかりやすくムービーで解説 https://www.an.shimadzu.co.jp/balance/products/p01/up-d.htm



UPシリーズ24モデル:最小読取り0.1g~0.001g

株式会社島津製作所 分析計測事業部